

第72回 高田警察署協議会

開催日時	令和7年6月25日(水) 午後1時30分から午後3時00分(90分)	
開催場所	奈良県高田警察署 4階研修場	
	委 員 (定数15名)	渡邊会長 藤井副会長 井田副会長 阪本委員 吉村委員 安川委員 杉田委員 岡野委員 鍵本委員 村井委員 椿委員 熊谷委員 中川委員 藤永委員 神田委員 以上15名
	警 察 署	署長 副署長 会計官 分庁舎所長 警務課長 留置管理課長 生活安全課長 地域課長 刑事課長 交通課長 警備課長 広報相談係長 以上12名
議 事 概 要	1 委嘱状の交付 2 会長、副会長の選出 会長に渡邊委員、副会長に藤井委員、井田委員が選出された。 3 会長挨拶 協議会の会長に選出されました渡邊でございます。 本協議会が住民の安全・安心と、高田警察署の適正かつ効果的な業務運営につながる、意義あるものとなるよう、よろしくお願いします。 4 署長挨拶 本年度最初の協議会を、このように皆様と一堂に会して開催できますこと、大変喜ばしく思っております。本年度も、奈良県公安委員会から示された運営指針「日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現」を運営指針に定め、署員一丸となって管内の治安の維持に全力で取り組んで参ります。 5 定足数の報告 委員15名全員が出席したため、本会議は成立すると宣言。 6 令和7年1月から5月末までの主な業務推進結果と今後の取組方針について 各課の幹部が事前に配布した資料に基づき個々に発表 ※ 交通課長から速度取締指針についての資料を配付、趣旨を説明し、委員から承認を得た。 7 警察活動に対する意見・要望 (1) 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の対策について 【委員】 特殊詐欺が増え、投資・ロマンス詐欺の件数が減っていると説明を受けたが、その原因等について教えてほしい。 【生活安全課長】 何が原因かは特定できていないが、手口が変わってきている事が要因の一つであると思われる。 特殊詐欺は、これまでの固定電話に電話をかける手口から、国際電話により携帯電話に電話をし、またネットバンクを利用する手口に移ったことが、件数と被害額の増加につながったものと思われる。	

ナポリスによる情報発信や国際電話着信拒否の普及などにより被害防止を図っていく。

(2) 高田警察署の運営方針について

【委員】

報道を見て、県警初の女性警察署長と知った。警察組織においても女性の役割がこれまでと変わってきていると思われるが、署長が署を運営する中で力を入れている事を教えてほしい。

【署長】

ナポリスや交番だより等により、地域住民の皆様が犯罪や交通事故の被害に遭わないための情報発信を積極的に行い、警察活動を知っていただくこと、安心していただくことを目指した施策に力を入れたいと考えている。

(3) 交通安全対策について

【委員】

去年の警察署協議会で、交通事故が起こる危険がある道路（交差点）についての対策を要望した。その結果、今年その場所の道路を赤色にして、危険な場所ということをわかりやすくしていただいた。ありがとうございました。

【交通課長】

カラー舗装に限らず、車線等の摩耗などについては、月に一度点検しており、警察で対応出来る場所については警察で、また県や市の道路管理者が対応する場所については適宜対応を依頼している。危険な箇所があれば情報提供をお願いする。

8 警察署協議会の議事録

当警察署協議会では、個人のプライバシーに関する事項等公表すべきでないと思われる部分はなく、公表することが全会一致で了承された。

9 次回の協議会日程

次回の協議会は令和7年10月頃を予定している。